

2022年12月9日(金)～11日(日) 10時～17時

## 戦場体験史料館 10周年企画展

名もなき人々が名も無く殺しあう時代を終わらしめんとために、  
この一館を活用されんことを。

東京・浅草公会堂 1階展示室

# 戦場体験まんだら

体験談をエピソードごとに展示し、現代の戦場にも通じる「リアルな戦場の実態」を伝えます。

「決まったらしゃあないね。同じ死ぬんなら外すなよ」と言った。彼は胸に抱かれてわんわん泣いて、何時まで経っても忘れられん (フィリピン・特攻)

菊水作戦

ボカチン

海戦

カルピス

徴兵召集

シンガポール陥落の日  
に赤紙(臨時召集令状)が来た。当時は戦争に行けないのは男のくず、お嫁さんも来ないので、やれ嬉しや!という感じ

ウエストバージニアっていう船に当たった瞬間には、ど～おっと水柱の大きなんが上がった。向こうの船は泊まっとるんだから(飛龍艦上攻撃機・真珠湾攻撃)

太平洋戦争開戦

真珠湾攻撃

サイダー

戦場めし

苦力狩り

ぜんざい

水と塩

塩の取れるところは日本兵の死体がゴロゴロしていた(グアム島)

男の家族だろう、婆ちゃんとか母ちゃんとか子供たちが、「父ちゃんを返して、返して」って泣き叫んで追っかけてくる(中国・苦力)

現地調達

硫黄島

投降

逃亡兵

飢餓

米を手に入れた部隊に、他の部隊が夜襲をかけるようになった。「これから〇〇部隊に夜襲に行ってくる」というのが頻りに聞こえるようになる(ガダルカナル)

「おまえ顔腫れとるぞ」「お前もじゃあ」と話して1ヶ月すれば死ぬ。痩せて膨れて痩せたら終わり(マロエラップ環礁・飢餓)

行軍

野戦病院

戦闘

インパール作戦

シベリア抑留

アムール赤痢

マラリア

遺骨護送

焼骨

戦車肉弾攻撃

回天

負傷

兵隊がもう歩けませんと道の真ん中に転がっている。「死ぬ薬は持っていますか」と言う。内地では皆に送られて大見得をきって出てきた人なのに(中国・行軍)

水葬

特攻



会場からでもwebでも参加できます  
インタビュー動画紹介イベント  
証言映像でみる太平洋戦争開戦  
12/11(日) 13時半～15時

# 語らずに死ねるか!

主催 戦場体験放映保存の会

TEL : 03-3916-2664 (火/木/土日祝)

e-mail : senjyou@notnet.jp twitter : @JwvapJP

戦場体験史料館HP <http://www.jwvap.jp>



入場  
無料

## 感染症対策のお願い

会場の入場時にはご連絡先のご記入と、手指の消毒をお願いいたします。

また会場内では常にマスクの着用をお願いいたします。（受付でもご用意します）

浅草公会堂の展示室は定員 30 名様となっております。混雑時は入場をお待ちいただく可能性があります。

戦場体験資料館 電子版 10周年展 **戦場体験まんだら**（12/9金～11日 10時～17時）

元兵士世代の方の体験談を公開するホームページ「戦場体験史料館・電子版」<http://www.jvvap.jp> を立ち上げてから今年で10年です。現在公開している体験談は3百名、記録してきた千八百余名（手記などの提供はこのほか約千名）のまだごく一部です。体験者が少なくなるなか、これらの証言記録は社会全体の宝です。節目の年を機会に、ホームページの拡充と活用推進に一段ギアを挙げて臨みたいと考えています。

## ◆展示する戦場体験

召集、海戦、行軍、負傷、戦場めし、現地調達、飢餓、感染症、特攻、遺骨、投降、逃亡兵・・・、エピソードごとに体験談を展示し、現代の戦場にも通じる「リアルな戦場の実態」を伝えます。

◆予約不要、入場無料です。  
ご来場をお待ちしております。

会場でもwebでも参加できます **証言映像でみる太平洋戦争開戦（12/11日13時半～15時）**

1937 年から続く日中戦争、1940 年の日独伊三国同盟と米国による対日経済制裁等を経て、1941 年 12 月 8 日、日本は対英米宣戦布告を行いました。航空戦力による真珠湾奇襲は有名ですが、同日にフィリピン、マレー半島への攻撃、長距離爆撃、上陸も行われました。特にマレー作戦は、他の作戦に先行して攻撃を開始したため（真珠湾攻撃の 1 時間半前）、この作戦が事実上、太平洋戦争の開戦です。

日本軍は 1942 年 1 月マニラ、2 月にシンガポールを陥落させ、日本は泥沼の戦争に突き進んでいきます。戦争初期の勝ち戦の体験を通して、開戦時の歴史を感じてください。

◆一緒に証言動画を視聴しましょう

- ・ マレー半島侵攻の体験  
コタバル上陸、マレー侵攻、シンガポール侵攻
- ・ 真珠湾攻撃の体験  
艦上攻撃機パイロット(空母飛龍)、翔鶴艦爆整備兵
- ・ 陸軍南方燃料廠の体験

◆web参加の方は事前申込み制です。

- ※ 右のQRコードまたは  
弊会ホームページから  
お申込みください



## 会場アクセス

## ◆展示会場

**台東区立浅草公会堂**

東京都台東区浅草1-38-6



地下鉄 銀座線「浅草駅」 1番・3番出口 徒歩5分

都営浅草線「浅草駅」 A4出口 徒歩7分

私鉄 東武鉄道「浅草駅」 北口 徒歩5分

つくばエクスプレス「浅草駅」 A1出口 徒歩3分

## 戦場体験放映保存の会について

## 戦場体験放映保存の会

2004年12月に設立。アジア太平洋戦争の戦場体験を主に動画で後世に遺す活動を行っています。

元兵士・軍属の方々、沖縄や敗戦時の満州など、戦場となった地域におられた民間人の方々からの聞き取りを行っています。体験者自身が呼びかけの先頭にたち、戦争を知らない世代のボランティアが収録活動にあたる老若一体の活動を展開中。

体験記録はホームページ「戦場体験史料館・電子版」で  
順次公開しています。 <http://www.jvvap.jp>

**無色・無償・無名**

私たちは「無色、無償、無名」を固い原則にしています。どんな立場の方も、どんなご意見の方も、ただ戦場体験を語り継ぐ一点だけで手を繋ぎあいます。戦争の極地であった戦場がドラマや将官の戦記物のみで伝わることを避け、名もなき我々の声を残しておきたいのです。

**主催**

公益社団法人マスコミ世論研究所内

戦場体験放映保存の会

〒114-0023 東京都北区滝野川6-82-2

TEL 03-3916-2664 (火木土日祝 10時～17時)

FAX 03-3916-2676

e-mail [senjyou@notnet.jp](mailto:senjyou@notnet.jp)

戦場体験史料館HP <http://www.jvvap.jp>